〇〇年〇〇月○○日

株式会社　◯◯◯◯

　○○店　店長　◯◯◯◯様

始　末　書

　このたびはレジ打ちの際にミスをしてしまい、誠に申し訳ございませんでした。お客様からお預かりした金額をきちんと確認せず、五千円札を一万円札と間違えて入金処理をしてしまいました。ちょうど周辺企業の昼休みの時間帯でレジが大変混雑しており、焦ってきちんと確認をしなかったのが原因です。貴社ならびに◯◯様に多大なご迷惑をおかけする結果となってしまいました。本当に申し訳ありませんでした。

　今後はこのようなことが無いようレジでは必ず現金トレイを使用するようにした上で、受け取った金額を声に出し、商品代金のレジ入力時も釣り銭を渡す際にも、声に出して二重三重の確認をするようにしたいと思います。

　また、混雑しているときこそ落ち着いて処理ができるよう、日頃から作業手順の見直しやレジ作業の修練に努めたいと思います。

　二度と同じ不始末を犯さぬよう細心の注意を払う所存です。本当に申し訳ございませんでした。

株式会社　◯　◯　◯　◯

〇〇〇〇店

（ここは手書き・自著する→）〇　〇　〇　〇 印